

# 小平市立小平第六小学校

—地域の風がいきかう学校—

## 小平第六小学校の教育目標

- 元気でしょうぶな子 <行動目標：遊びいっぱい>
- よく考えてやりぬく子 <行動目標：発言いっぱい>
- 仲よくできる子 <行動目標：挨拶いっぱい>
- 進んで働く子 <行動目標：汗いっぱい>

## 学校経営の基本

- 児童に開き、楽しい生きがいのある学校 (六小に学んで良かったと言える学校)
- 教職員に開いた、協働して教育活動を進める学校 (六小に勤務して良かったと言える学校)
- 保護者・地域に開き、地域の風がいきかう学校 (六小に通わせて良かったと言える学校)
- 生涯学習の基盤作りを果たす学校 (六小はふるさとと呼べる学校)

## 15年度の重点

学級・学年経営の充実  
「確かな学力」の向上  
＜学ぶ喜びにあふれる授業＞

- 表現力(コミュニケーション能力)を育てるための実践研究
- 算数の基礎を確かに
  - ・3、5年少人数指導
  - ・3、4、5年TT指導
  - ・習熟度別指導
- 学びの習慣化
  - ・個別指導
  - ・学習支援ボランティア
- 英語体験活動・学童農園の実践

学習支援ボランティアによる  
算数の時間の「まるつけ隊」



豊かな人間性の育成  
＜明るく楽しい学校生活＞

- あいさつでさわやかな学校
- 小平養護学校との理解推進教育でふれ合う
- 道徳授業地区公開講座で学び合う
- 日本の食文化を給食で楽しむ新しい取り組み
- ゆとりの日(月曜日の放課後)でこころゆったり
  - ・子ども相談
  - ・分からないところ教えて

和室で給食、  
地域の方々はマナーの先生



地域の風がいきかう学校の推進  
＜透明性のある学校経営＞

- 学校支援ボランティア
  - ・お手伝いから参画へ
- コーディネーター部会の組織化
- コミュニティとの融合
  - ・ふれあいマンデー・図書ボランティア・ふれあいパトロール・クラブ活動ボランティアなど
- 外部の評価を学校経営に生かす  
学校経営協力者会議・六小パートナー会議・学校評価・授業診断

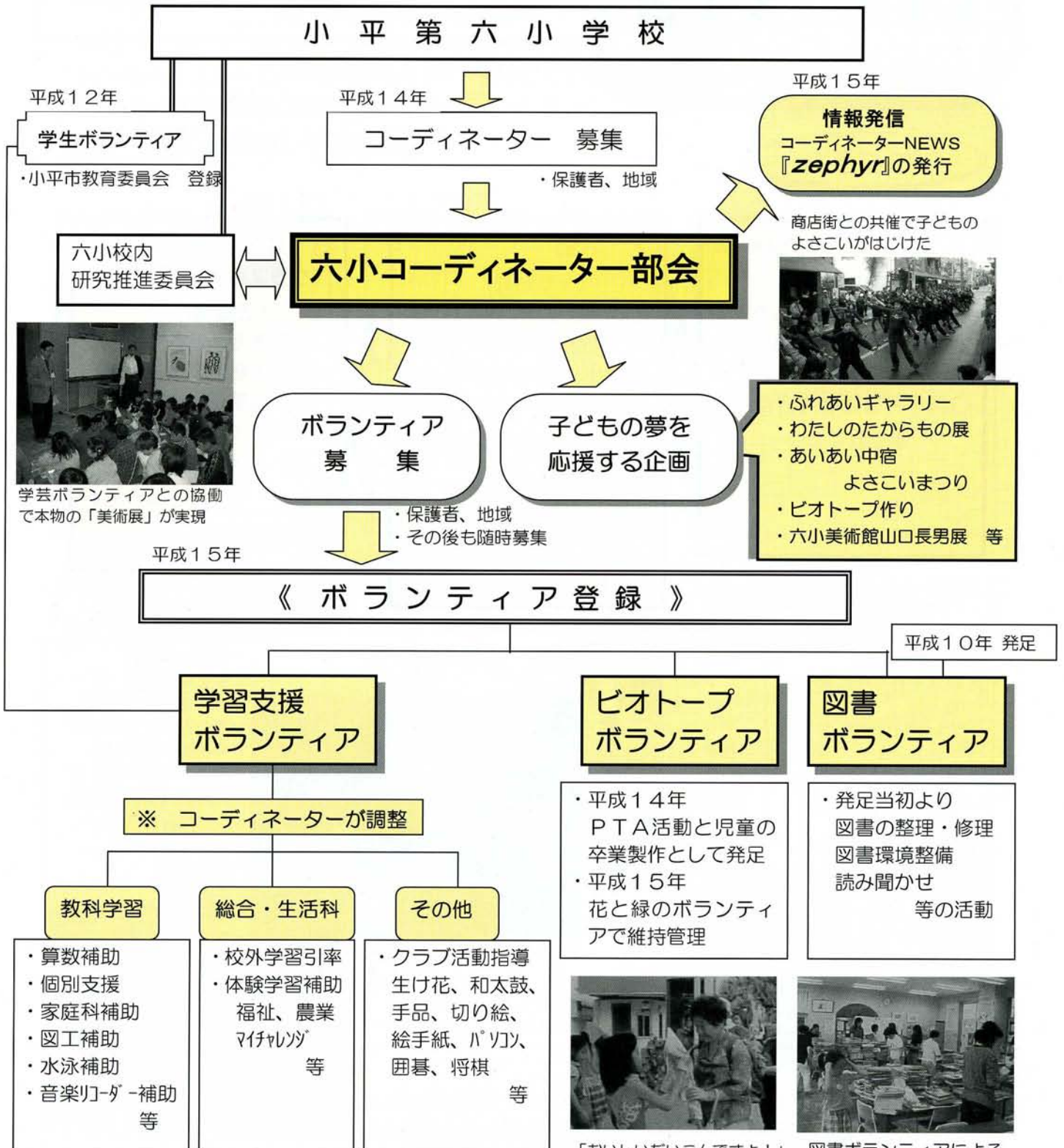
6年目になる「ふれあいマンデー」  
子どもたちも毎週楽しみにしている



**【六小コーディネーター部会】**

地域の教育力をネットワークで結び、人と活動のマッチングをすすめるとき、コーディネーターの存在が欠かせない。コーディネートしていくと、次々と人がつながり、活動が広がってくる。

平成14年度立ち上がったコーディネーター部会は、下図のような活動に広がってきている。授業支援のボランティアは、先生との連携の流れができあがり、かかわりが増えてきている。情報発信として、新聞も発行し始めた。



「おいしいいただきますよ！」  
 3年生が地元の方の農園で作りました。

図書ボランティアによる夏の特別整理

小平市立小平第六小学校6年  
「総合的な学習の時間」

# マイテーマ学習

(40時間)

ねらい

- 自分の興味・関心をもとに、自分のテーマを設定する。
- 活動計画を立て、それに沿って調べたり作ったりしていく。
- 自分のテーマを深めるために専門家を探し、質問したり体験したりしながらテーマを深めていく。
- 調べたり体験したりしたことを効果的にまとめ、発表すると共に、取り組みの内容や取り組みで得たことを今後の学習に生かそうとする。

いきいき! (課題追求)

わくわく! (人との関わり)

きらきら! (自分らしさ)

## プログラム

(9月)

### 1 オリエンテーション

(2時間)

- 自分の興味・関心や将来の夢などとともに、自分なりのテーマを設定する
- 具体的な活動内容と今後の計画を立てる。

### 2 活動

(16時間)

- 目的に応じたやり方で調べたり体験したりする。
- 自分のテーマを深めるための専門家を探し、電話をかけたり手紙を書いたりしてお願いする。
- 専門家にお世話になり、質問したり体験させていただいたりする。

(11月)

### 3 中間発表

(クラス内で発表し合う)

(3時間)

- それまでの活動を振り返るとともに、今後の活動の計画を立てる。
- 友だちの中間発表を聞き、よさを伝え合うとともに、自分のテーマ追究に役立てたりする。

「子どもたちのマイテーマ(例)」

- ・太陽系の惑星
- ・野球を科学的に練習する方法
- ・テレビ局の仕事
- ・ペットショップの仕事
- ・悪い睡眠をよい睡眠に
- ・幼稚園の先生の仕事
- ・季節の星座
- ・バードウォッチング
- ・猫について
- ・どんな恐竜がいたか
- ・熱帯魚の生息
- ・小説ができるまで
- ・育毛剤による副作用
- ・難民の支援
- ・レジの使い方

- ・会社を作るには
- ・レジの人の仕事
- ・太平洋戦争
- ・チョコレート菓子
- ・保育士について
- ・国宝
- ・福祉用具
- ・西武鉄道の歴史
- ・漫画について
- ・保母さんの仕事
- ・江戸の道具
- ・洋服について
- ・よさこいの衣装
- ・惑星と衛星
- ・卓球のルール等
- ・サッカー 等



発表を見ている子どもたちとお世話になった専門家の方

「お世話になった方々(例)」

- ・お絵かき教室
- ・製菓専門学校
- ・薬品会社
- ・消費者相談センター
- ・市役所環境保全課
- ・病院(婦長)
- ・博物館(学習支援課)
- ・自動車販売(株)
- ・国連高等弁務官
- ・熱帯魚店
- ・美術大学
- ・ケーブルテレビ
- ・アマチュア天文家
- ・野鳥の会
- ・幼稚園
- ・スーパー 等

(先生方の振り返りから)

○お世話になる専門家を自分の力で探し、交渉し、質問させていただいたり体験させていただいたりできた。調べてみると、100人の子どもたちが60か所の方々にお世話になっていました。

## 単元設定の理由

1学期には、移動教室で行くハヶ岳をフィールドとして、文化（ふるさと太鼓、歴史、ほうとうどん）・自然（高山植物、天文、バードウォッチング）・産業（林業、農業、酪農）の中から一つを選択し、同じグループの友だちと一緒に調べたり体験したりした。

この学習をさらに発展させ、自分一人でテーマを設定し、調べ、体験し、発表することにより、生きる力の一端を培いたいと考え、単元を設定した。

(先生方の振り返りから)

○9月から12月へと、40時間もの長い時間をかけて進めるため、テーマ設定の理由が明確かつ強いものである必要があった。そこで、何を知りたいか、何を調べたいか、どんな活動をしたかを実体的にイメージさせるようにした。

### 4 活動

(16時間)

- 目的に応じたやり方で調べたり体験したりする。
- これまでの活動を伝えやすい形式でまとめ、発表の準備をする。

(12月)

### 5 発表

(保護者、5年生、お世話になった専門家をお呼びして)  
(2時間)

- テーマ設定の理由や活動方法、分かったことや体験したこと、マイテーマを通して身に付いた力等について、発表する。

### 6 まとめ

(1時間)

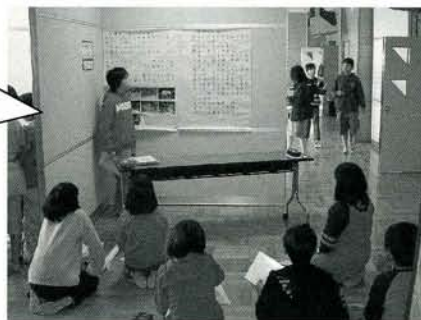
- マイテーマの活動を振り返ると共に、今後も自分で調べたり活動したりしていこうとする意欲を持つ。

## 一人一人が行う「マイテーマ」プレゼンテーション

幼稚園の先生の仕事について調べた。

「朝は起きる時間は？1日の仕事は？」

同級生や5年生が説明を聞いている。



運動会で踊った「よさこい」に惹かれ、洋裁の専門家に教えていただいて自分でデザインした衣装を着て発表。



農家をテーマにし、農家にお世話になって大根を育てた。

自分でもベランダで二十日大根を育て、それを発表。

(先生方の声)

○教師が思った以上に一人一人が個人追究の力と自信をつけた。